

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 4 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	35	有事の際に利用者の安全を守る事業所として職員が一連の動きを見に付けるために年2回以上の夜間想定訓練が望ましい。	夜間帯火災発生時に備えて、職員が行動を習得できるようにする。	夜間想定消防訓練(避難訓練)回数を増やす。	3ヶ月
2	4	運営推進会議の意義について再確認し、戻ってきた質問や意見等を共有する仕組みづくりが必要。	書面会議を行っているので、お互いの考えや施設側の回答を共有できるようにする。	ご家族からいただいた意見や意向及び施設側の回答を次回の報告書郵送時にフィードバックする。	6ヶ月
3	2	利用者が地域と繋がりながら暮らせる工夫や事業所から専門職として情報を発信する等、地域の一員として関わる機会が少ない。	利用者様が地域と関わる機会を増やす。	介護相談員の受け入れを行う。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月